

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>

E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A614B/J	Rev.	第2版
題名	電源投入・切断シーケンスに関する誤記修正		情報分類	技術情報	
適用製品	R5S72630P200FP R5S72631P200FP R5S72632P200FP R5S72633P200FP R5S72030W200FP	対象ロット等	関連資料	<ul style="list-style-type: none"> ・SH7263 グループハードウェアマニュアル Rev.1.00 (RJJ09B0284-0100) ・SH7203 グループハードウェアマニュアル Rev.1.00 (RJJ09B0341-0100) 	
	全ロット				

上記適用製品におきまして、電源投入・切断シーケンスに関する誤記修正がございましたので、ご連絡させていただきます。

1. 修正内容

(以下の図表番号は SH7263 グループハードウェアマニュアルのものです。)

SH7203 グループハードウェアマニュアルの場合は、図 31.1、表 31.2 になります。)

修正前

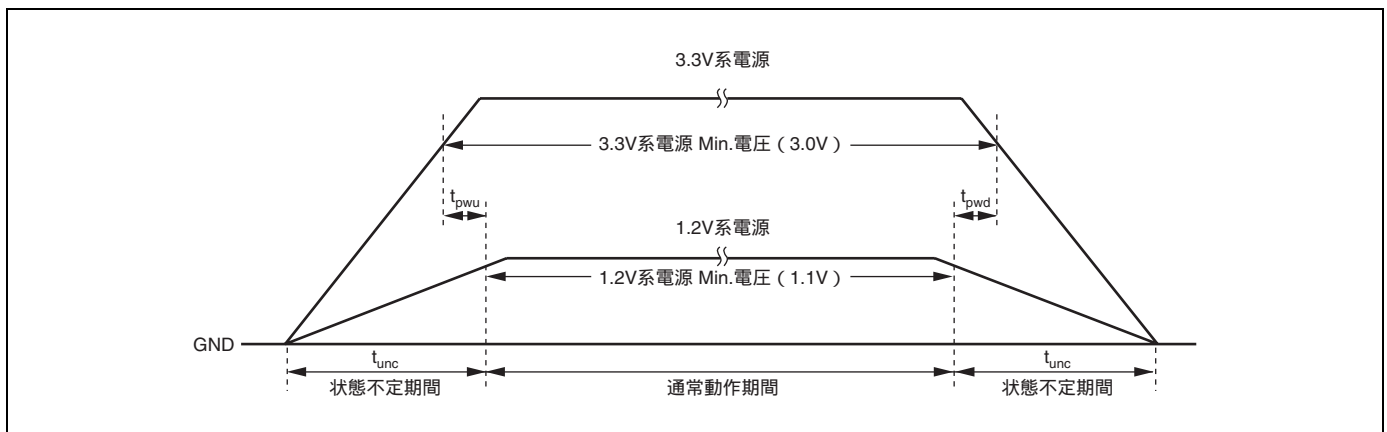


図 35.1 電源投入・切断シーケンス

表 35.2 電源投入・切断時間

項目	記号	Min.	Max.	単位
3.3V - 1.2V電源投入時間差*1	t_{pwu}	0	-	ms
1.2V - 3.3V電源切断時間差*1	t_{pwd}	0	-	ms
状態不定期間*2	t_{unc}	-	100	ms

【注】 *1 3.3V系電源 (PVcc、AVcc、USBAPVcc、USBDPVcc) を1.2V系電源 (Vcc、PLLvcc、USBVcc、USBDVcc) よりも先に投入してください。また、3.3V系電源を1.2V系電源よりも後に切断してください。

*2 推奨値であり、厳密な設定を要求するものではありません。1.2V系電源がMin.電圧以上に到達するまでおよびMin.電圧以下になってからが状態不定期間となり、その期間は端子状態および内部状態が不定となります。その状態によってシステム全体が誤動作を引き起こさないようシステム設計を行ってください。

修正後

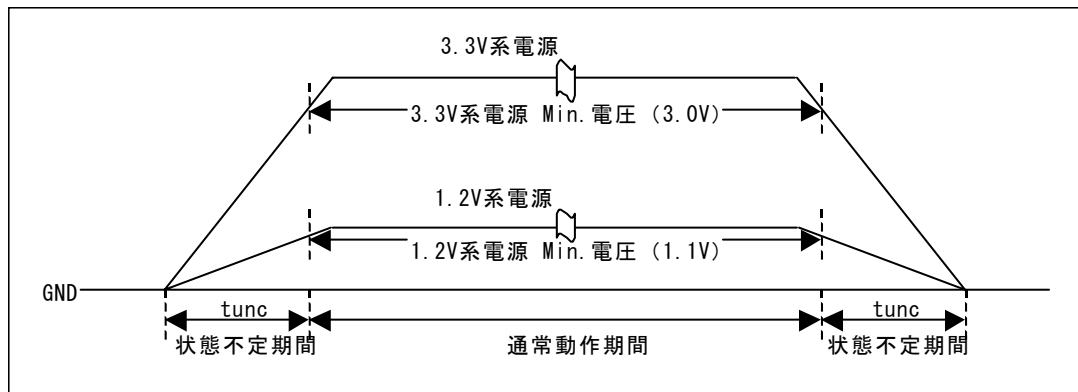


図 35.1 電源投入・切断シーケンス

表 35.2 電源投入・切断時間

項目	記号	Min.	Max.	単位
状態不定期間	tunc	-	100	ms

【注】 1.2V系電源 (Vcc、PLLVcc、USBVcc、USBDVcc) と 3.3V系電源 (PVcc、AVcc、USBAPVcc、USBDPVcc) は、できる限り同時に投入および遮断してください。電源投入開始から両方の電源が Min.電圧以上に到達するまで、および、どちらかの電源が Min.電圧以下になってから電圧が 0V になるまでの期間は、状態不定期間となります。この期間は出力端子および入出力端子の端子状態、および内部状態が不定となりますので、この期間ができる限り短くなるように電源回路の設計を行なってください。また、この不定状態によってシステム全体が誤動作を引き起こさないようにシステム設計を行なってください。

以上